



キリンのエサやり体験



イヌワシの腕のせ展示



ガラス展示に改修されたトラ舎



さるっこの森



2013年7月 オモリンと浜田小学校のお友だち



2013年3月 ログマーク&イメージキャラクター発表会



移動動物園

さらに楽しく、快適に、常に成長する動物園。

2011-2013

2011年、老朽化した新世界ザル舎を「さるっこの森」として改修、翌年に展示動物3種全ての繁殖につながりました。さらにニホンコウノトリの国内飼育最北での繁殖にも成功しました。

2012年、「もっと近くで。もっと感じて。」をテーマに、にぎわい創出事業により動物とお客さまがより近づけるようにガラス

展示やお客さまが自由に出入りできる施設改修が始まりました。また、秋田公立美術工芸短期大学の地域対応演習で40周年に向けてログマークとイメージキャラクターづくりに取り組んでももらいました。新しく中心市街地にできた「エリアなかいち」のにぎわいづくりと動物園のPRを目的とした、移動動物園も開催しました。

年表で振り返る大森山動物園

1950-1973

- 1950 【7月28日】千秋公園内に「県立児童会館付属児童動物園」として開園
インドゾウのインディラ来秋
- 1953 【4月1日】秋田市に移管「秋田市児童動物園」と改称
- 1954 メリーゴーランド新設
アシカ池新設、アシカ購入
日本動物園水族館協会に加盟
- 1956 ライオン導入
- 1958 お猿の電車登場
- 1970 老ライオンが脱出し射殺される
大森山少年の家オープン
動物園予定地前にSL機関車寄贈設置される
- 1973 【8月10日】大森山移転のため児童動物園を閉鎖
【8月15～16日】大森山へ動物を移動

1973-1983

- 1973 【9月1日】大森山動物園開園
- 1975 動物園夏まつり開催
第1回サマースクール開催
ライオンズクラブから野外ステージが贈られる
- 1976 園内に遊園地オープン(浜田観光株式会社)
- 1977 シマウマ、ツル導入
- 1978 第1回写生大会開催
アカカンガルー導入
- 1979 ダチョウ導入
メンフクロウ繁殖(繁殖賞受賞)
- 1980 ブラジルサンパウロ市から親善動物バカが贈られる
- 1981 サル山オープン(京都府宇治市原町からニホンザル33頭を導入)
- 1982 中国の蘭州市から親善動物フタコブラクダが贈られる
- 1983 開園10周年記念でタンチョウ、ジャイアントパンダの剥製を展示

1984-1993

- 1984 オスのタンチョウを導入
- 1988 ふれあい教室スタート
ブラジルサンパウロ市から親善動物コモンマーモセットなどが贈られる
- 1990 大型動物舎建設用地造成工事完了、大型動物舎建設工事着工
南アフリカ共和国からゾウ2頭を輸入
- 1991 大型動物舎完成(ゾウ、キリン舎)
大型猛禽舎完成(イヌワシ舎)
多摩動物公園からキリン3頭を導入
ゾウ、キリンを公開
冬の動物園観察会スタート
- 1992 水禽池完成(大型フライングケージ)



1977年 シマウマ導入



1979年 メンフクロウ繁殖(繁殖賞受賞)



1995年 ユキヒョウ繁殖



1998年 アビシニアコロブス繁殖

- 1993 開園20周年記念式典開催
夜の動物園スタート
小型鳥類舎完成(インコ舎)
キリン繁殖
- 1994 シロイワヤギ繁殖
ホンドテン繁殖(繁殖賞受賞)
- 1995 アネハヅル人工授精で誕生(繁殖賞受賞)
ユキヒョウ繁殖
- 1996 ワシミミズク導入
チンパンジー繁殖(人工哺育)
- 1997 ふれあいランドオープン
カリフォルニアアシカ繁殖
- 1998 アビシニアコロブス繁殖
九州自然動物公園からキリンのオス「ジュン」が来園
- 1999 ラマ、ケヅメリクガメ導入
- 2000 シフゾウ、ビーバー、ヤマアラシ導入
- 2002 チンパンジーの森オープン
義足のキリン「たいよう」が話題になる
- 2003 開園30周年記念式典開催
猛獣舎「王者の森」オープン
イヌワシ初繁殖
園内にてゼニタナゴの生息を確認(公表)
大森山少年の家閉所

2004-2013

- 2004 ツキノワグマ、ペンギン、ワシミミズク繁殖
- 2005 まんまタイム、エサやり体験開始
- 2006 大森山動物園条例施行
愛称を「ミルヴェ」と決定
雪の動物園スタート
- 2007 研修ホール管理事務所「ミルヴェ館」オープン
軽食コーナー「森のこまち」オープン
大森山ゆうえんち「アニパ」オープン
大森山遊園地閉鎖
- 2008 動物健康管理センター「森のびょういん」オープン
アムールトラ繁殖
- 2009 日本宝くじ協会より大型遊具「アソヴェの森」が贈られる
大森山自然動物公園整備構想策定委員会開催
- 2010 大森山自然動物公園整備構想発表
アニマル戦隊ミルヴェンジャー7が誕生
- 2011 新世界ザル舎「さるっこの森」オープン
ニホンコウノトリ繁殖(日本最北)
- 2012 アカコンゴウインコ人工ふ化・育雛
- 2013 秋田公立美術工芸短期大学生制作によるログマーク、イメージキャラクターを発表
開園40周年